

## 東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

## 設置者

住 所 大阪府大阪市北区堂島1-5-17堂島グランドビル8階  
氏 名 株式会社セリオ 代表取締役 黒崎 泰司

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		トレジャーキッズクラブ中野新橋校										
2	学童クラブの所在地		郵便番号	164-0013	住所	東京都中野区弥生町2丁目10-1 霜田ビル2F							
3	設置・運営形態		民設民営										
4	設置主体	名称	株式会社セリオ										
		住所	郵便番号	530-0003	住所	大阪府大阪市北区堂島1-5-17堂島グランドビル8階							
		代表者	代表取締役 黒崎 泰司										
5	運営主体	名称	株式会社セリオ										
		住所	郵便番号	530-0003	住所	大阪府大阪市北区堂島1-5-17堂島グランドビル8階							
		代表者	代表取締役 黒崎 泰司										
6	学童クラブ事業開始年月		平成	27	年	4	月						
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	7	年	4	月						
8	支援単位 <small>(※1と の状況)</small>	トレジャーキッズクラブ 中野新橋校	専用区画面積	学童室	87.38	m <sup>2</sup>	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			4	m <sup>2</sup>		
			児童数	25	名								
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名	放課後児童支援員（非常勤）			3	名
				補助員（常勤）			0	名	補助員（非常勤）			4	名
9	開所時間	平日	放課後から		20:00	まで							
		土曜日・長期休業期間	8:00	から	20:00	まで							
10	国庫補助の有無		有										
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有										
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有										
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	16	日間提供			提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）			
			36	(夏季休業期間の全日数)									
			有	冬季休業期間	0	日間提供			提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）			
6	(冬季休業期間の全日数)												
有	春季休業期間	0	日間提供			提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）						
9	(春季休業期間の全日数)												
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	9	年度	受審予定						
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）		有										
17	利用料	月額	5600	円									
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超える場合)											

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

## 活動内容の詳細

第1号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

## 1 児童の意見を聞く場や機会の創設

## 具体的な内容

- ・食べたいおやつ、読みたい本、施設に欲しいおもちゃなどの意見を反映させる為に「リクエスト券」を配っている。
- ・子どもたちの「やりたい！」をプログラムとして反映させる為に、個別に面談を実施している。

## 2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、子どもがやりたい室内遊びを15～20分程度で順番におこなっている。 →ドッジボール、卓球、座っておこなう鬼ごっこ、バレーボール</li> <li>・キッズプラザ主催のポッチャイベント参加</li> </ul>
「製作活動等」	毎 日		<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節やイベントをテーマにしたプログラム活動</li> <li>・空箱や梱包材の大きい紙など、子どもたちが自由に使うことのできる工作道具を設置</li> </ul>
「地域の文化等に触れる体験」	5	回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や他学童施設、地区団体主催の地域のお祭りやイベントに参加し地域コミュニティに触れる機会を持つことで、地域文化や地域の人々を知り、子どもが地域とのつながりを作ることができている。</li> <li>・学童主催のイベント（卓球教室など）に参加。地域住民の方がコーチとして子どもに卓球を教えてくれるイベントで「あの先生が教えてくれる教室があるんだって」と、別で開催されている卓球教室に興味を持ち、後日参加したこと、地域の文化やコミュニティにつながった一例。</li> </ul>
「自主学習」	毎 日		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の宿題</li> <li>・公文や塾の宿題</li> <li>・ご家庭で用意いただいたドリルなど</li> <li>・学校配布のタブレットを用いた学習（マイライシード、よもつか）</li> </ul>
「児童の意見を反映させた行事」	10	回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもリクエストのおやつの提供（ケーキや高めのアイスなど、単価が高く普段から気軽に提供することができないものを、お誕生会や七夕会のイベント時などに「○○さんのリクエストです！」と提供しています。）</li> <li>・児童発案のお絵かきコンテストや、ミニ運動会の実施</li> </ul>

## 3 要件

児童の意見を踏まえた内容となって いるか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
-------------------------	-----	-------------------------	-----